

2026年3月期 決算説明会

2026年5月14日
コムシスホールディングス株式会社
(証券コード 1721)

目次

ハイライト

I. 2026年3月期 決算総括

✓ 決算概況	… 4
✓ 業績推移	… 5
✓ 受注高・売上高	… 6
✓ 事業区分別売上高比率	… 7
✓ 営業利益・当期純利益	… 8
✓ 手持工事高	… 9
✓ 下期受注実績(主なもの)	… 10

II. 2027年3月期 事業計画

✓ 事業計画	… 12
✓ 受注高・売上高・営業利益	… 13
✓ 通信キャリア事業	… 14
✓ 通信キャリア事業 事業環境見通し	… 15
✓ ITソリューション事業	… 16
✓ ITソリューション事業 強みを活かした既存コア事業の拡大	… 17
✓ 社会システム関連事業	… 18
✓ 社会システム関連事業 データセンター事業への取り組み	… 19

III. 企業価値向上に向けた取り組み

✓ ガバナンスのさらなる高度化	… 21
✓ サステナビリティへの取り組み	… 22
✓ エンゲージメントの向上	… 23

IV. 株主還元施策

✓ 株主還元施策(配当、自己株取得)	… 25
✓ 【参考】配当金の推移	… 26

ハイライト

**2026.3実績
いずれも過去最高**

(受注高、売上高、繰越高、
営業利益、当期純利益、ROE)

**ROE
9.4%へ上昇
(+1.2p)**

過去最高

コムシスグループ2030ビジョン

**初年度は
順調な進捗**

**事業区分別
営業利益**
を新たに開示

独立社外取締役が
①過半数に、
②取締役会 議長・
指名・報酬諮問
委員会 委員長に

**前期から
15円増配**
(前回予想に比べ
10円増額)

I . 2026年3月期 決算総括

決算概況

「コムシスグループ 2030ビジョン」 初年度として順調にスタート

- 昨年に続き過去最高の受注高、売上高、営業利益、当期純利益
- 営業利益率が大幅に上昇
- 通信キャリア・IT・社会が好調に推移し、引き続き業績を牽引
- ROEは9.4%と過去最高を更新

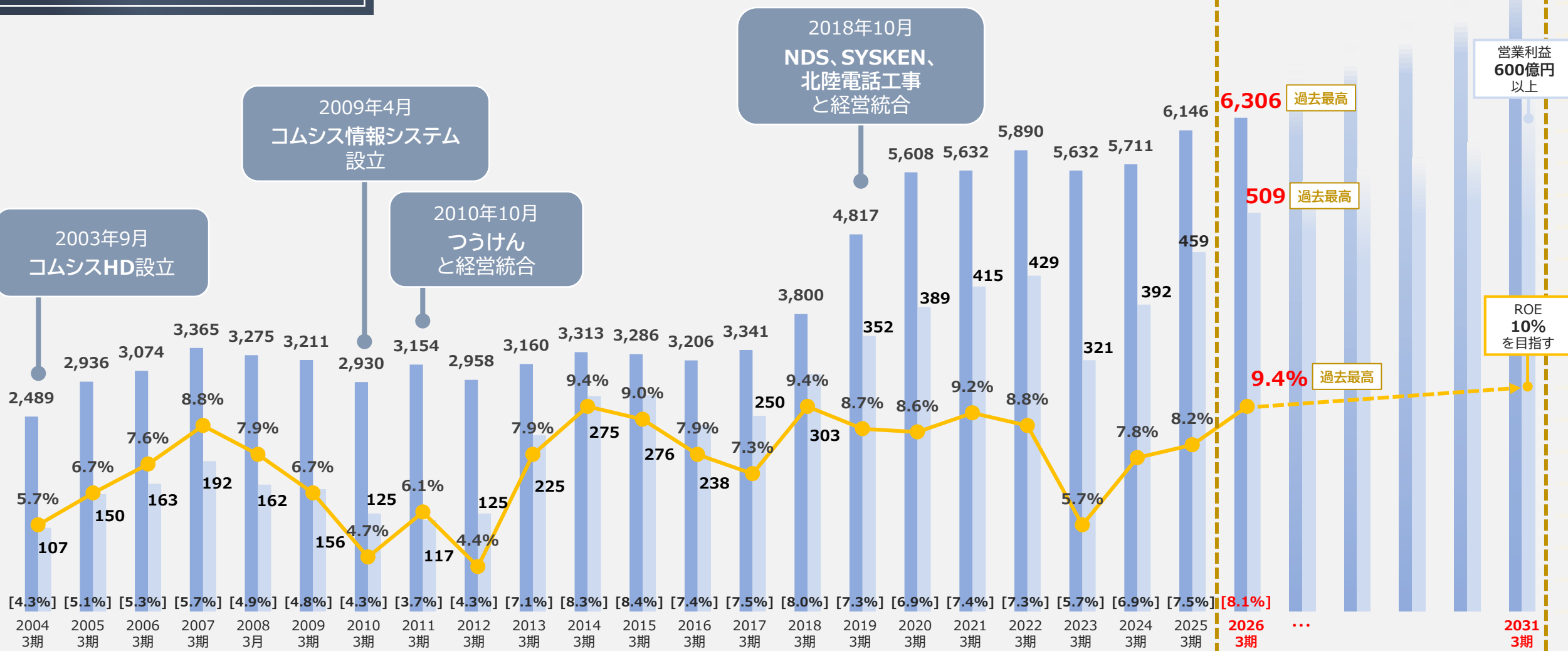
(単位:億円)

	2026.3期 実績	対前期	対計画
受注高	6,856	+467	+356
売上高	6,306	+160	+106
営業利益 (営業利益率)	509 (8.1%)	+49 (+0.6p)	+59 (+0.8p)
当期純利益 (当期純利益率)	363 (5.8%)	+62 (+0.9p)	+53 (+0.8p)
ROE	9.4%	+1.2p	+1.2p

業績推移

- 売上高
- 営業利益
- ROE
- 営業利益率

(単位:億円)



受注高・売上高

受注高・売上高 共に対前期増加

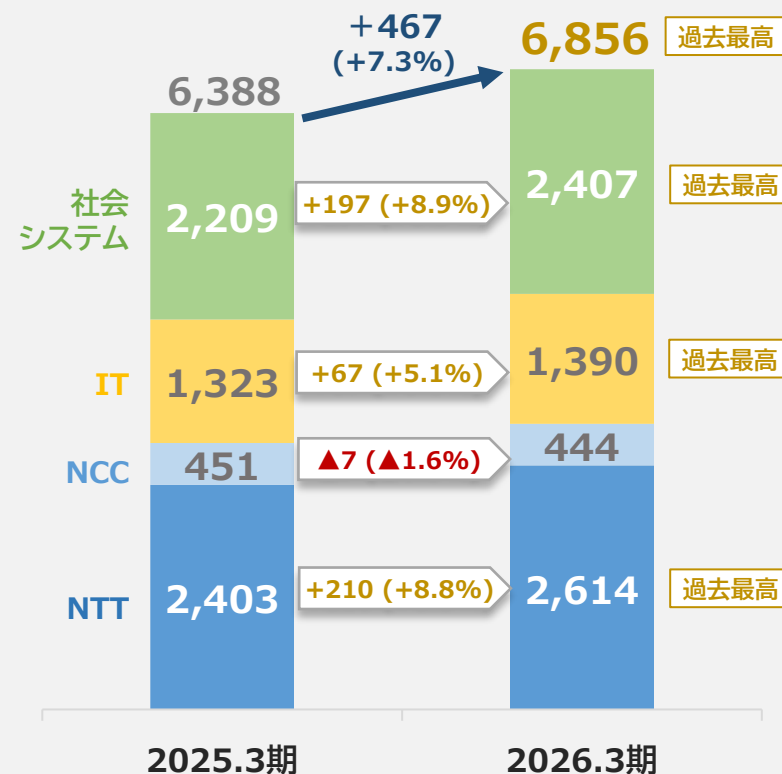
■ 通信キャリア事業
通信品質改善工事や、
10Gインターネット光回線工事が
好調に推移し、受注・売上共に増

■ ITソリューション事業
前期受注の大型案件(情報端末
調達・保守、システム開発等)が
順調に進捗し、売上増

■ 社会システム関連事業
受注高大幅増も、
前期の一過性要因反動で売上減

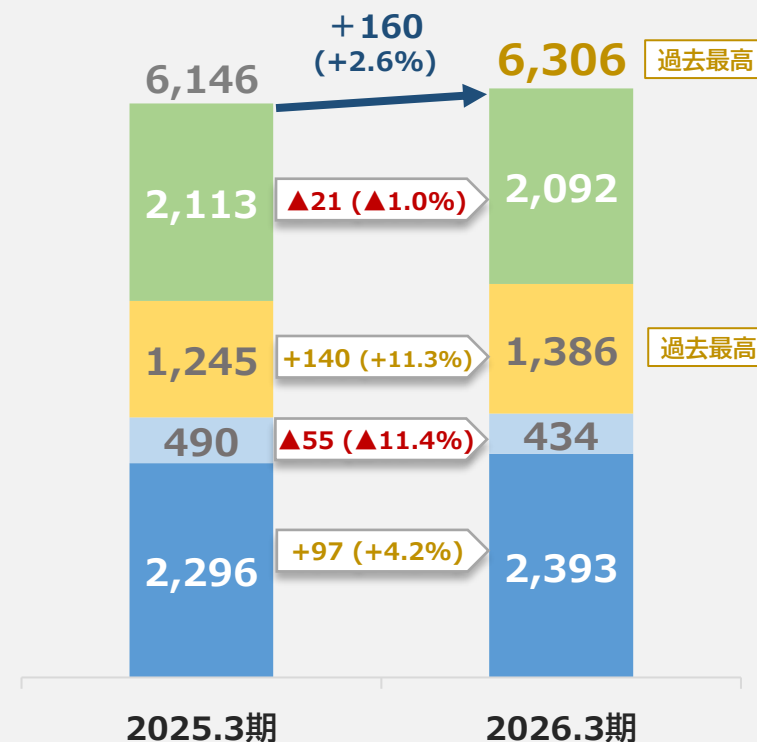
受注高

(単位:億円)



売上高

(単位:億円)



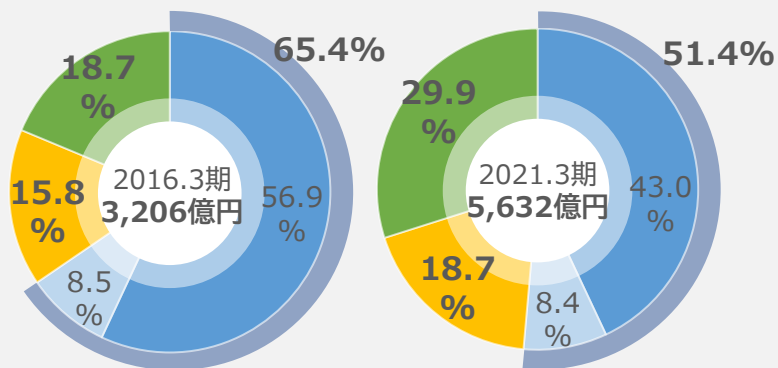
※シェアリング事業者からの受注高・売上高について、
集計区分をNTT設備事業からNCC設備事業へ変更しております。
本表では前期との比較をするために、
前期実績値を変更後に補正して表示しています。

事業区分別 売上高比率

IT・社会の成長に伴う
3本柱での事業運営

社会システム
関連事業 33.2%

ITソリューション
事業 22.0%



NTT設備事業
38.0%

通信キャリア
事業 44.8%

NCC設備事業
6.9%

2026年3月期
売上高
6,306億円

営業利益・ 当期純利益

3期連続大幅増益

■ 通信キャリア事業

好採算工事の売上が増加したこと、生産性を高めた結果により増益

■ ITソリューション事業

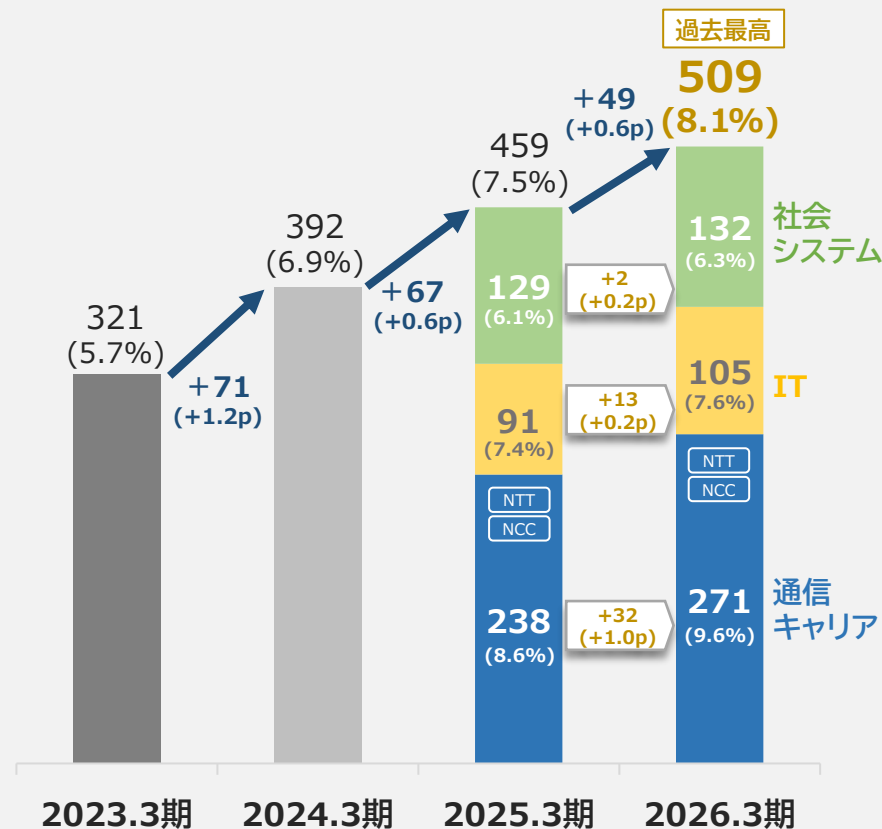
大型案件の円滑な遂行により高利益率を実現したことが寄与し増益

■ 社会システム関連事業

生産性向上と大型案件の堅調な進捗により増益

営業利益

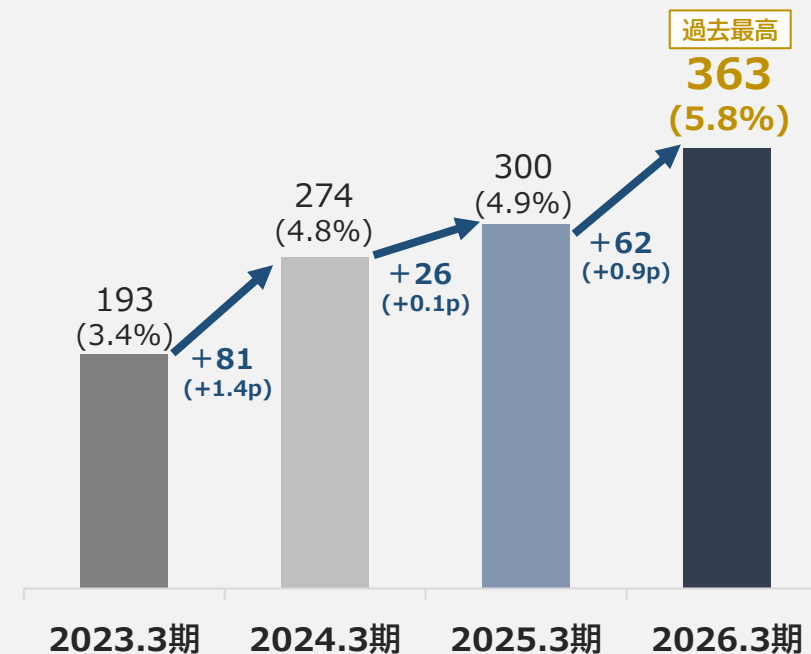
(単位:億円)
()内は利益率



事業区分別利益を新たに開示
(セグメント変更なし)

当期純利益

(単位:億円)
()内は利益率

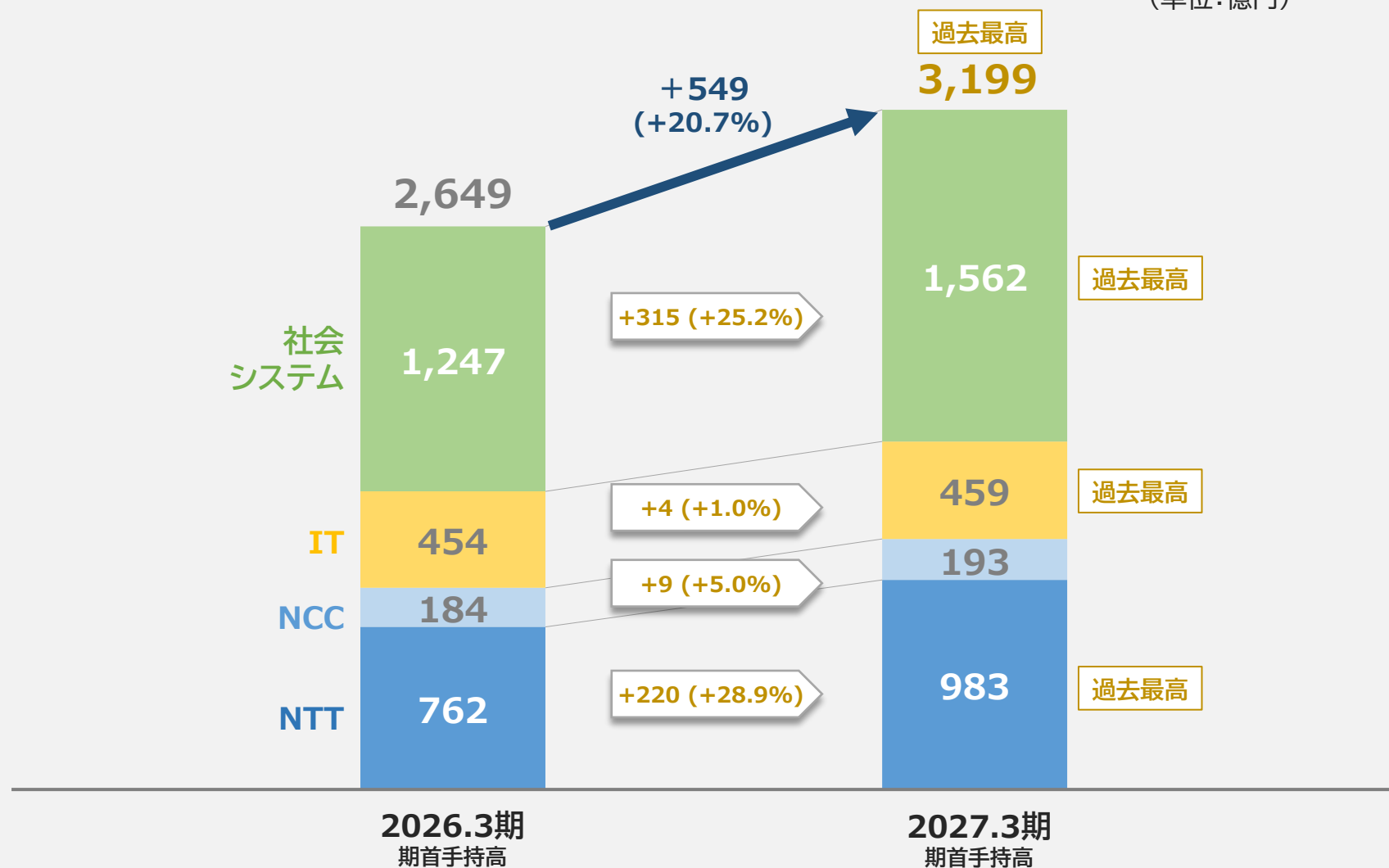


手持工事高

好調な受注高を背景に
手持工事高も
過去最高を更新

- 2027.3期以降の業績への
貢献を見込む

(単位:億円)



下期受注実績 (主なもの)

様々な場面で
日本の情報通信基盤や
電気設備を構築

■ 通信キャリア(NTTドコモ) 通信品質改善工事



施工量平準化のため、後年度施工分もまとめて受注

■ ハイパースケールデータセンター(DC) DC電気設備工事



大型継続案件の他、新たな大規模案件を受注

■ オンサイトPPA事業者 ソーラーカーポート設置工事



提案力と施工品質への信頼で、新規案件を獲得

■ 官公庁・インフラ運営事業者 国土強靱化工事(無電柱化・高速道路通信設備等)



通信建設技術で、国土の基盤を支える

Ⅱ．2027年3月期 事業計画

事業計画

「コムシスグループ
2030ビジョン」
2年目の挑戦

■ 2年目も順調な推移を見込む

(単位:億円)

	2026.3期 実績	2027.3期 計画	対前期	2031.3期 目標
受注高	6,856	7,200	+343	—
売上高	6,306	6,700	+393	8,000 以上
営業利益 (営業利益率)	509 (8.1%)	540 (8.1%)	+30 (+0.0p)	600 以上
当期純利益 (当期純利益率)	363 (5.8%)	378 (5.7%)	+15 (▲0.1p)	—
ROE	9.4%	9.4%	+0.0p	10% を目指す

受注高・売上高・ 営業利益

受注高・売上高・ 営業利益、 すべて対前期増

■ 通信キャリア事業

通信キャリアの投資計画は
順調なことから増計画

■ ITソリューション事業

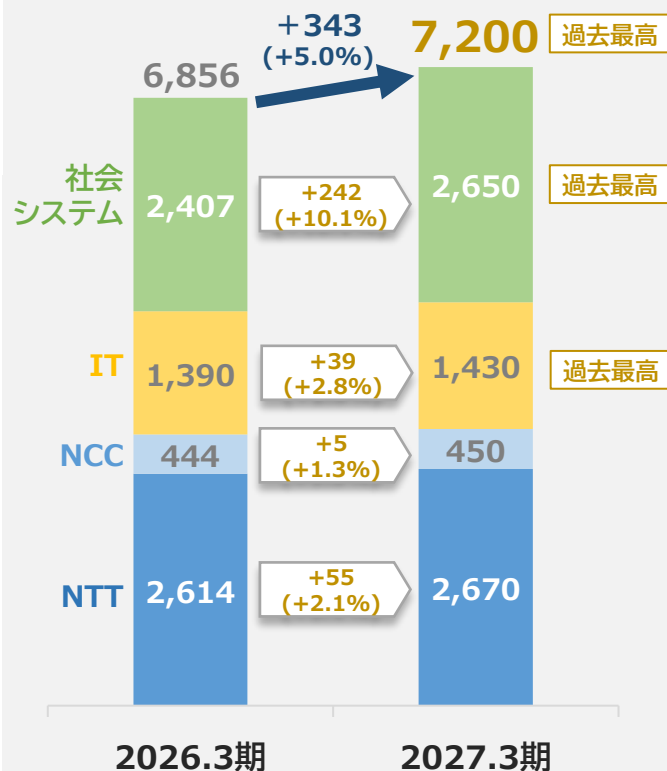
引き続きAI関連投資や
国内ITサービスの需要は堅調

■ 社会システム関連事業

データセンター案件を中心に
インフラ整備の拡大

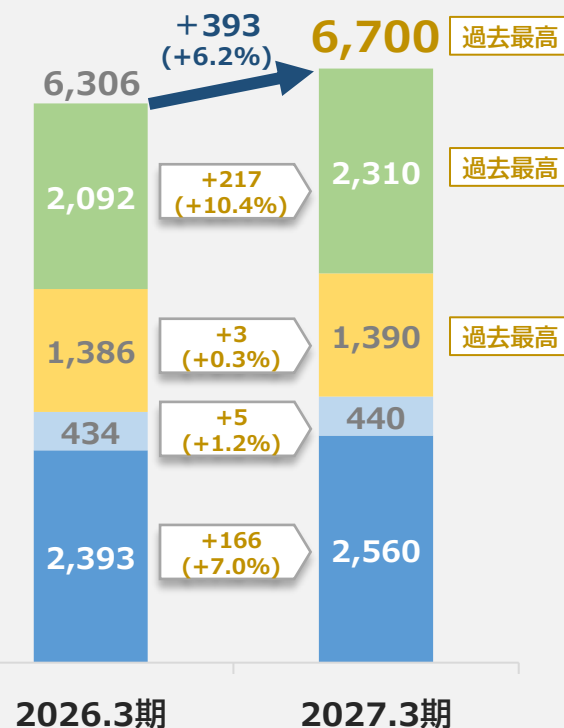
受注高

(単位:億円)



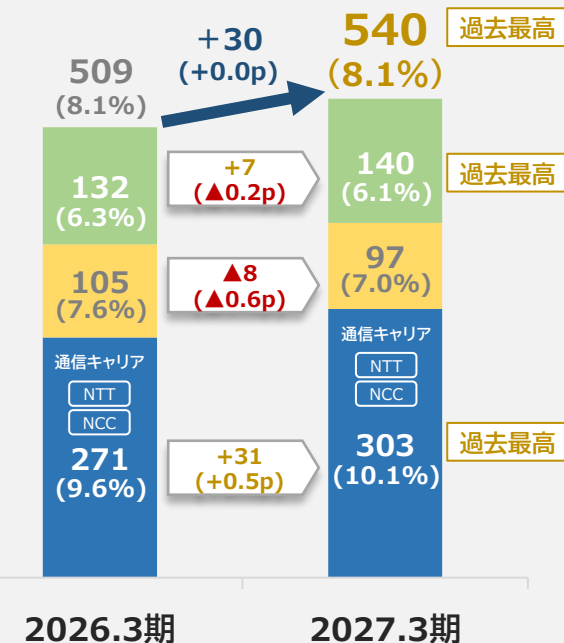
売上高

(単位:億円)



営業利益

(単位:億円)
()内は利益率



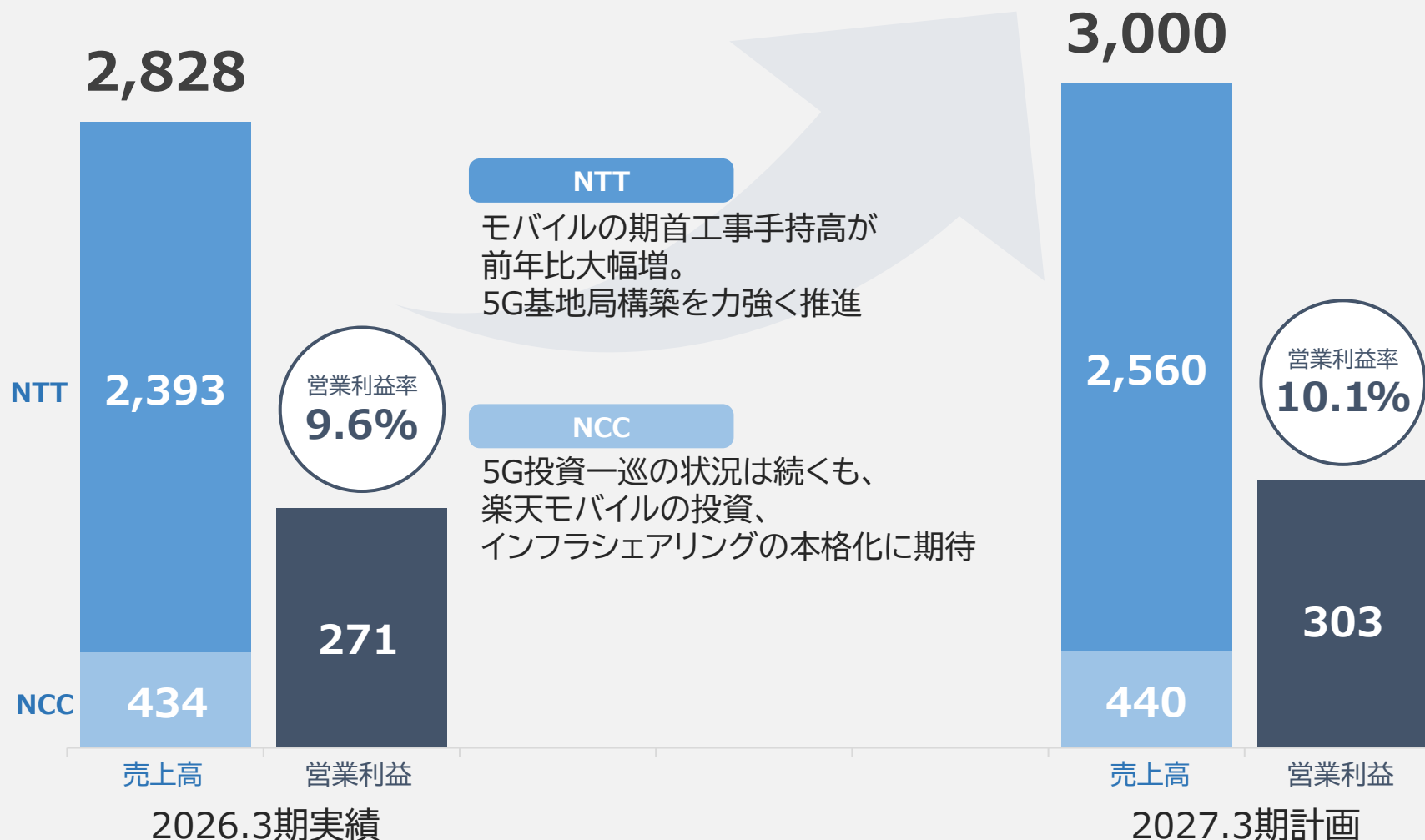
通信キャリア事業

NTTモバイル事業の 貢献により増収増益

- 通信品質改善工事は
上期の施工量を最大化させ、
年間施工量を大幅増
(NTTモバイル)
- 10Gインターネット光回線の
需要は高水準で継続
(NTTアクセス・ネットワーク)

売上高・営業利益

(単位:億円)



通信キャリア事業 事業環境見通し

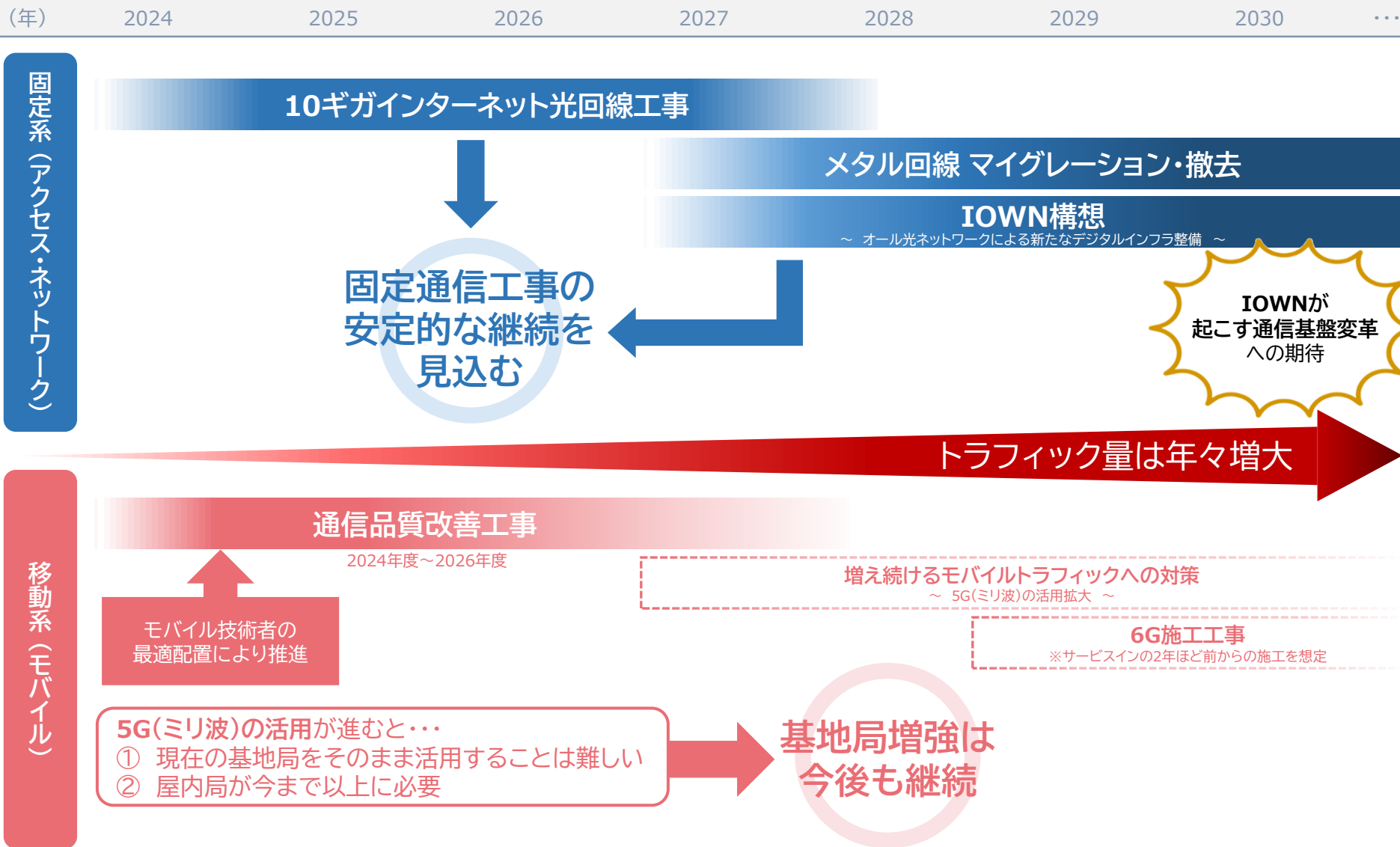
固定・移動通信ともに 安定した投資環境の 継続を見込む

■ 光回線工事

メタル回線から光回線への
設備移行の加速に期待

■ 通信品質改善工事

前期に折衝・コンサル工程の
前倒し受注ができた結果、
今期における上期の施工量を
最大化させることで、
下期の工程偏重を解消し、
年間目標達成を見込む



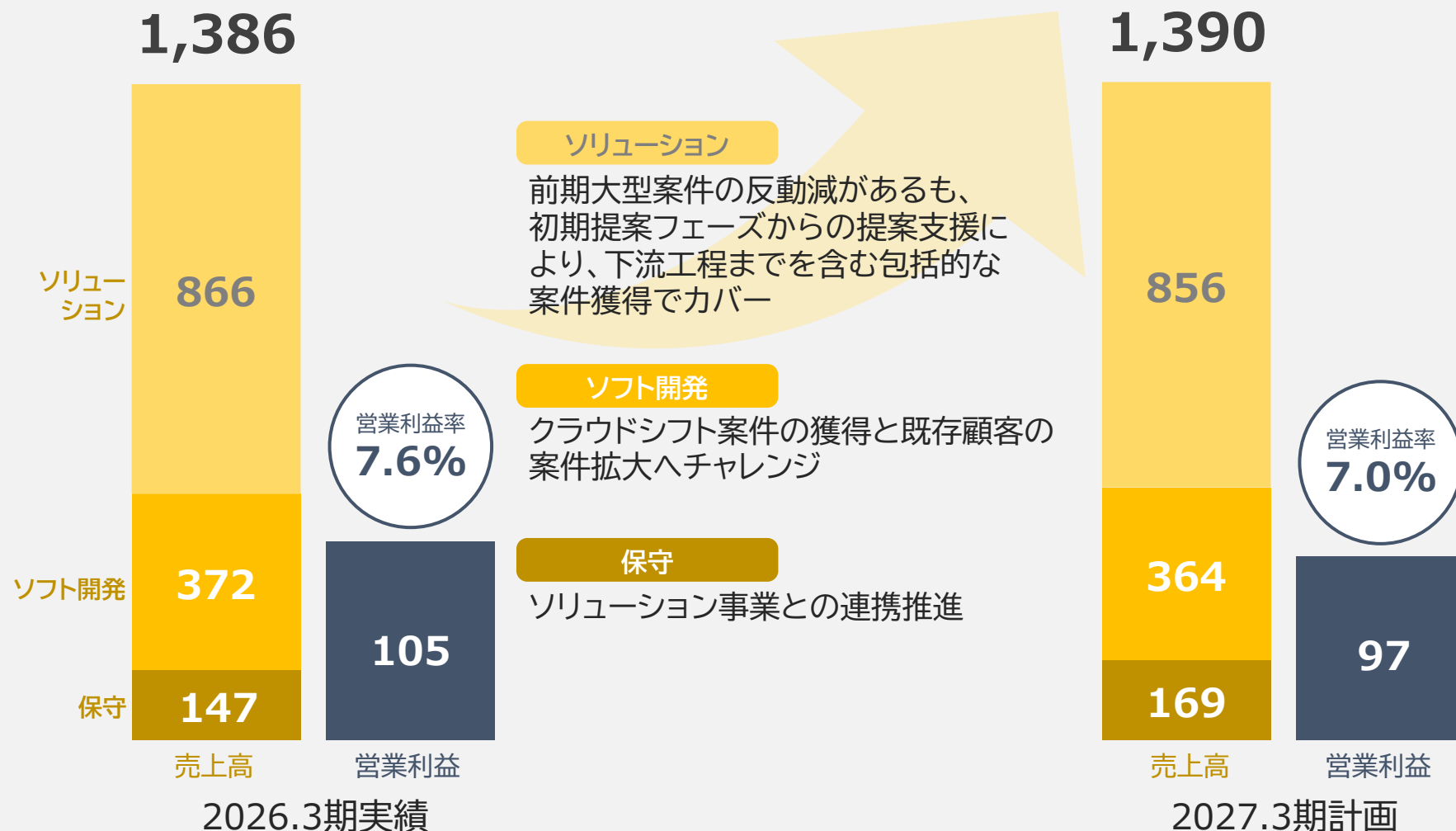
ITソリューション 事業

引き続き受注獲得と 年度内完成に注力

- ロイヤルカスタマー連携において、初期提案フェーズからのコンサルティング営業を展開
- 校務DX、クラウド/ゼロトラストセキュリティ提案強化によるプライム受注の獲得
- クラウド技術、スクラム開発手法、生成AI等のデジタル人材育成を推進

売上高・営業利益

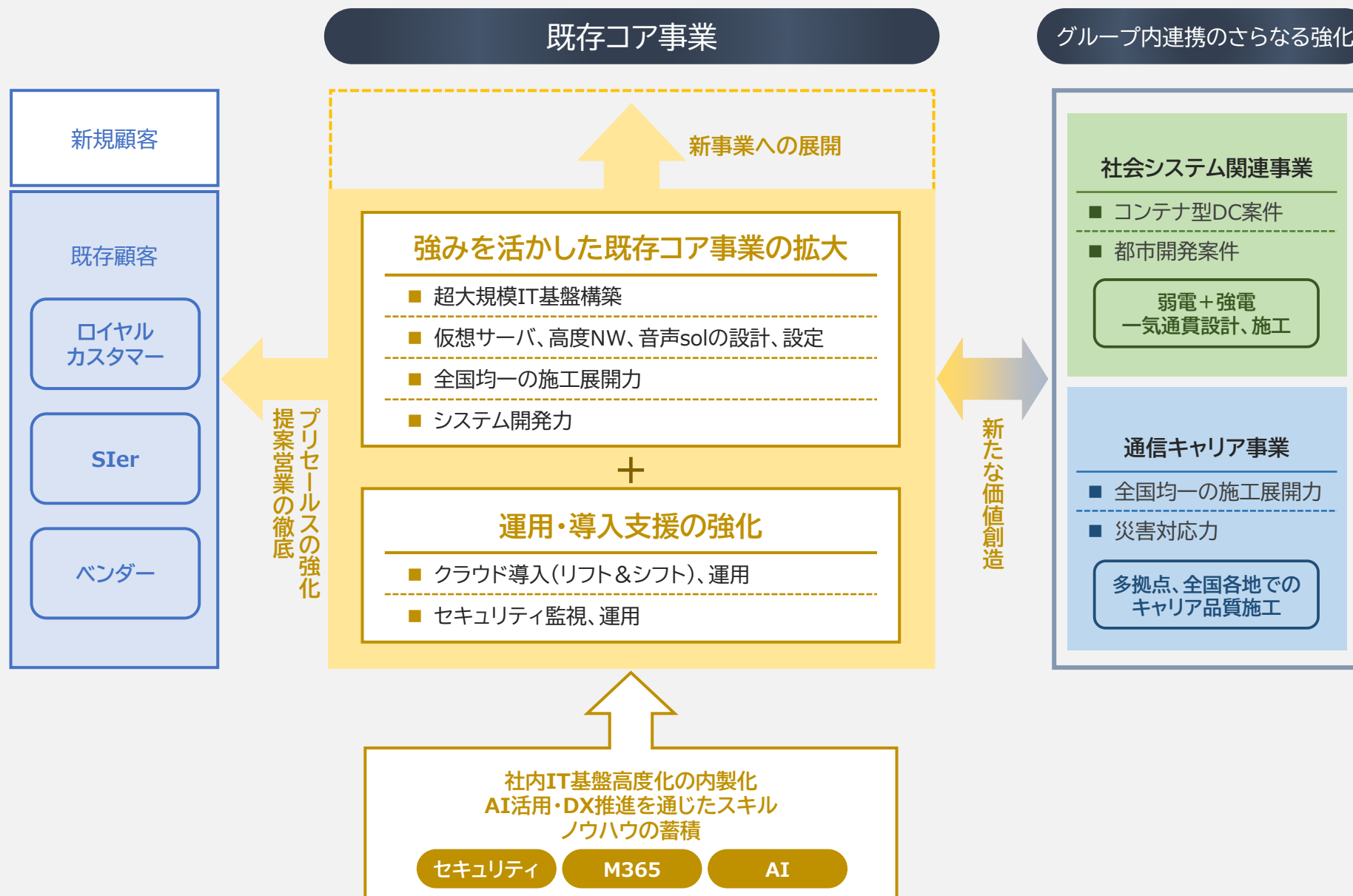
(単位:億円)



ITソリューション事業 強みを活かした 既存コア事業の拡大

運用・導入支援の強化

- 強み(既存顧客)を活かした事業拡大と、マネージドサービスの強化
- グループ内連携のさらなる強化による新たな価値の創造
- 社内に蓄積されたIT基盤高度化、AI・DX等のスキル・ノウハウを、事業に展開



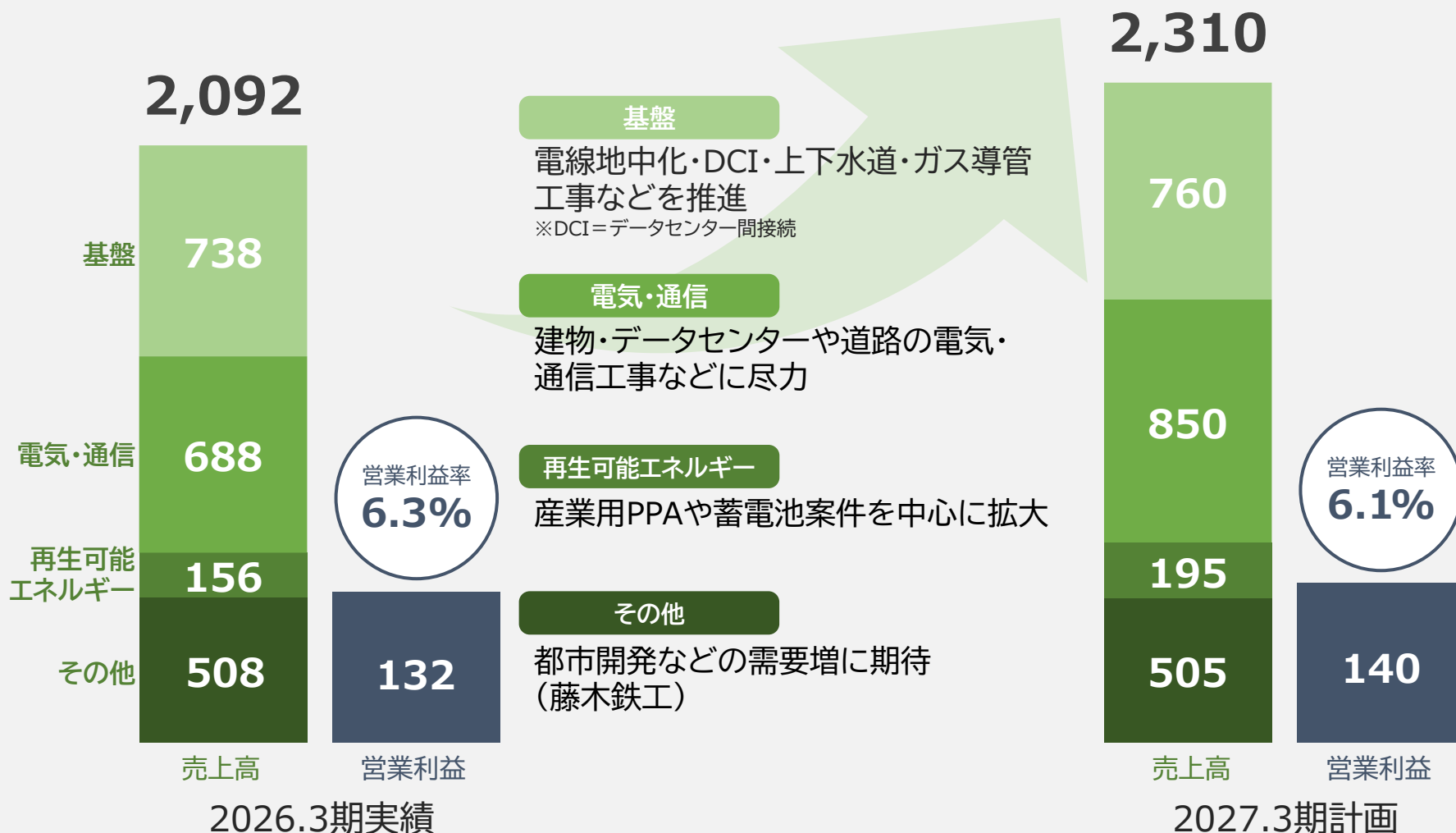
社会システム関連 事業

データセンターを 中心に事業拡大

- 受注範囲を広げ、データセンター案件の一層の規模拡大
- 環境リスクの少ない大型太陽光発電所案件の獲得
- 国土強靱化計画に伴い、無電柱化・上下水道等への取り組みを強化

売上高・営業利益

(単位:億円)

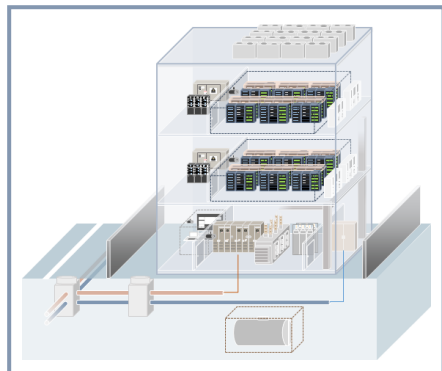


社会システム関連事業 データセンター 事業への取り組み

データセンター事業は これからも成長

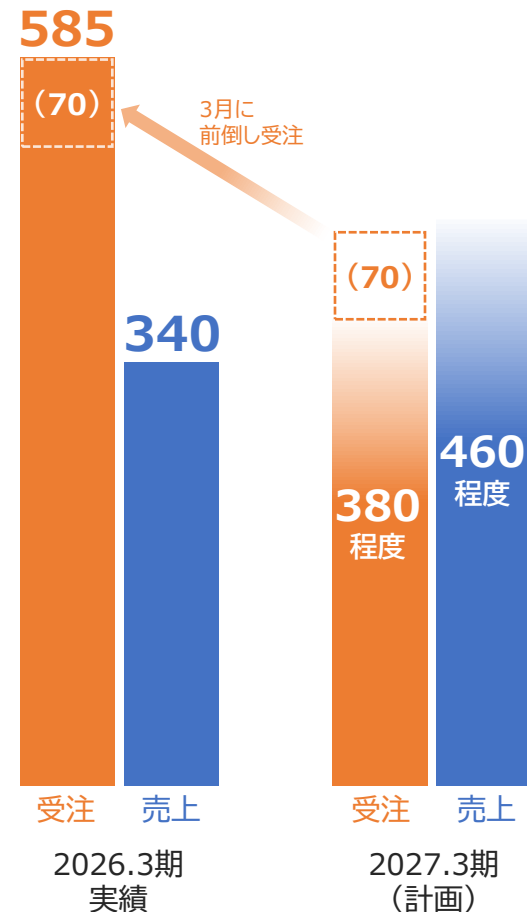
- 2027.3期に受注予定だった70億円分を2026.3期に前倒しで受注
- 首都圏・関西圏を中心に、豊富なパイプラインを構築

コムシスグループが手掛けるデータセンター イメージ図



データセンター 受注・売上推移

(単位:億円)



※社会システム関連事業だけではなく、通信キャリア事業とITソリューション事業も含む

データセンター(DC)事業における強み・期待

1

75年間、通信局舎で培った構築力
～ データセンターはまるで大きな通信局舎 ～

2

地方分散時代に向けた対応力

■ 工事の4割ほどを通信キャリア事業のエンジニアが担う

- 各地方のグループ会社からエンジニアを首都圏に集め、大型DC案件でOJT
 - ✓ 各社から50名ほど参画
 - ✓ 地方分散型DC構築時の核要員へ

■ DCI(データセンター間接続)工事も拡大

■ コンテナ型DC事業を開始

- ✓ 地域への分散設置を担う次世代型DC
- ✓ パッケージ化して全国への展開を推進中



2月に開設したCube Park NAGANO

Ⅲ．企業価値向上に向けた取り組み

ガバナンスの さらなる高度化

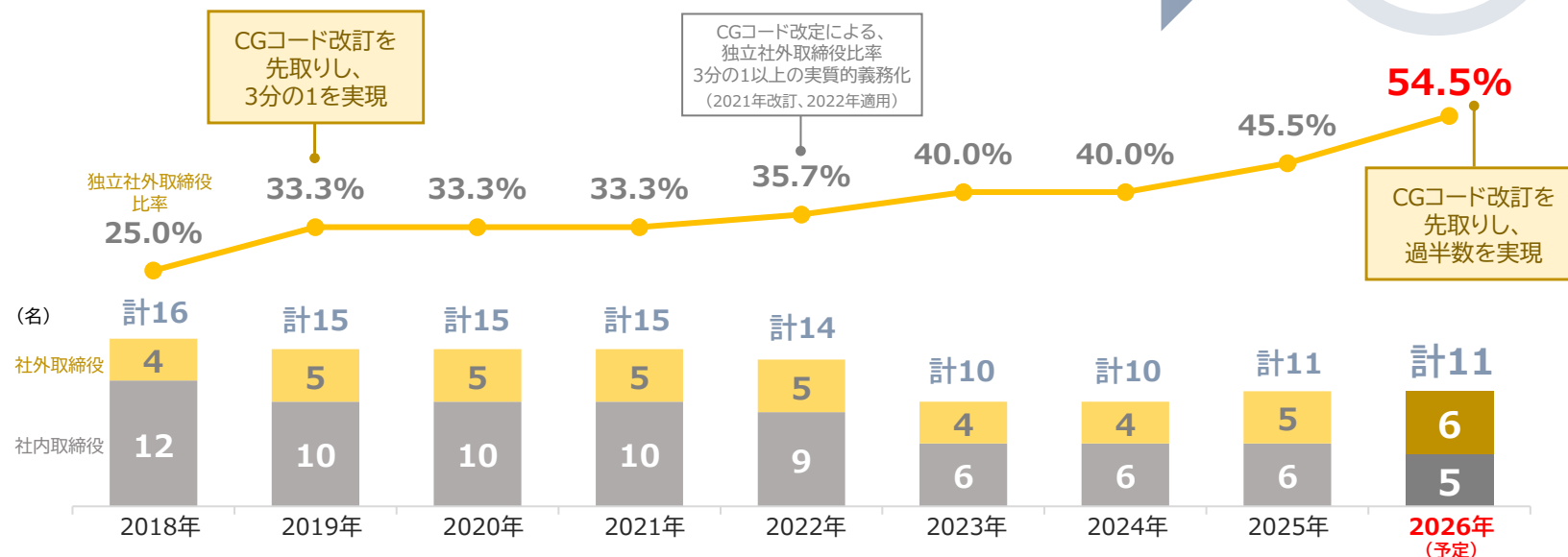
取締役会等の構成 および運営を見直し

- 取締役会において、
独立社外取締役を過半数化
- 独立社外取締役が
取締役会 議長および
指名・報酬諮問委員会 委員長に

■ 取締役会の構成

これまでも、取締役会の実効性および透明性の向上のため、
① 取締役人数を減員 ② 独立社外取締役比率を増加

2026年6月
定時株主総会
社外取締役 1名増
社内取締役 1名減



■ 取締役会、指名・報酬諮問委員会の運営

2022年6月 指名・報酬諮問委員会は、独立社外取締役が過半数に

2023年6月 定款変更により、社長以外の取締役が取締役会議長となることが可能に

2026年6月 「取締役会 議長」と「指名・報酬諮問委員会 委員長」が独立社外取締役に

監督機能の実効性確保

取締役会の議事運営における
独立性・客観性の強化

役員の指名・報酬決定プロセスの
透明性・公正性のさらなる向上

※第23回定時株主総会終了後の取締役会構成を
想定しております

サステナビリティ への取り組み

2025 CDP 気候変動 Aリスト企業に初選定

- 自社太陽光発電所由来の
非化石証書活用による
2025年度のScope2排出量
実質ゼロ達成見込み
- CDP Aリスト認定は、
回答企業22,700社のうち
上位4%のみ

脱炭素に向けた取り組みの実績

■ GHG排出量削減

- 自社太陽光発電 × 非化石証書

■ 脱炭素に貢献する事業

- 蓄電所建設工事
- 再エネ発電所建設工事
- EV充電設備設置工事 など

上記実績が
CDP Aリスト評価に寄与

CDP Aリスト認定

認定 2025年12月



* CDPとは

世界の主要な機関投資家と連携し、
企業や自治体の環境情報開示を促進する
国際的な非営利団体

今後の見込み

■ ビジネス機会の拡大

“脱炭素基準を持つ顧客から
選ばれ続けるポジションへ”

- 通信キャリアの脱炭素化需要
- ハイパースケーラー向けDC案件
- 水冷式DC案件
- 官公庁・自治体インフラ防災案件

■ 資本コスト低減ポテンシャル

ESG評価向上

➔ WACC低減ポテンシャル

Aリスト企業は同業比 平均**+6%**の
株主リターン(過去10年)

*出典：CDP公式発表(2024年4月)
<https://www.cdp.net/en/press-releases/cdp-a-list-2024>

エンゲージメント の向上

社員とパートナー会社
が一体となって
企業価値向上を実現

社員 エンゲージメント

社員への株式付与制度(ESOP)がスタート

- コムシスグループ社員約1万名を対象に2026年3月から運用開始
- 自社株保有で、社員の会社業績への貢献意識を高める

従業員持株会の加入者が増加

- 2025年4月、奨励金付与割合を5%から**20%**に引き上げ
- 加入者数・拠出額ともに大幅に増加し、中長期的な資産形成をサポート

パートナー 会社 エンゲージメント

パートナー会社への支援を拡充

- 新規採用支援制度を導入し、次世代の担い手不足解消に取り組む
- パートナー会社向け研修の開催や、資格取得支援を実施

持続可能な適正価格交渉を推進

- コムシスグループ全体で、コスト上昇を反映した価格転嫁の定着を促進
- 適正取引プロジェクトを立ち上げ、パートナー企業との信頼関係を深化

IV. 株主還元施策

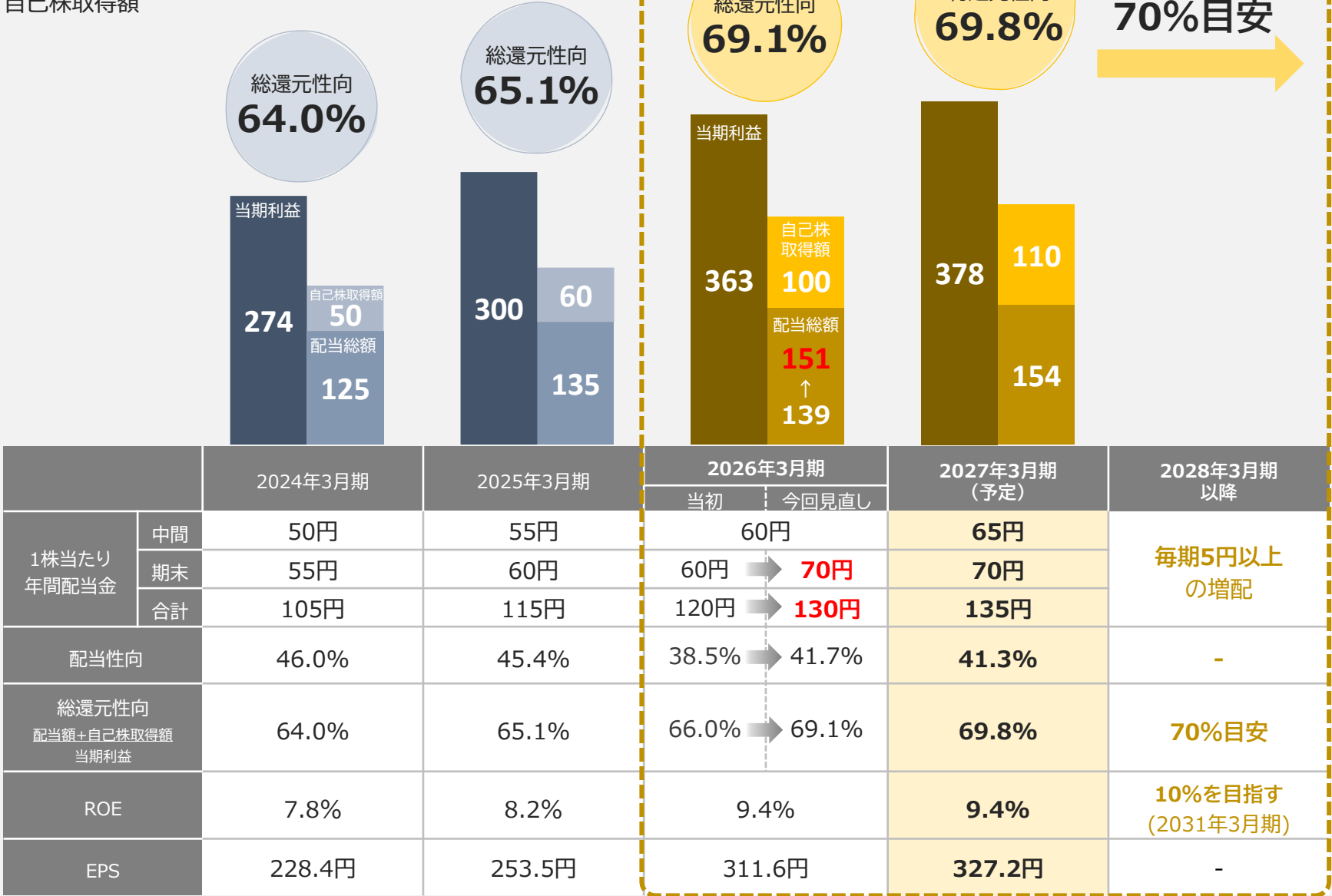
株主還元施策
(配当、自己株取得)

(単位:億円)

■ 当期利益
■ 配当総額
■ 自己株取得額

2026.3期の増益は
増配(10円)で還元

- 配当金
2026.3期
10円引き上げ、年間130円
(対前期 +15円)
2027.3期
年間135円(+5円)
- 自己株取得額
2026.3期
100億円(+40億円)
2027.3期
110億円(+10億円)



【参考】 配当金の推移

前期比15円増で
コミットを上回る
増配を実現

- 会社設立以来
23期連続累進配当を予定
(2027.3期)

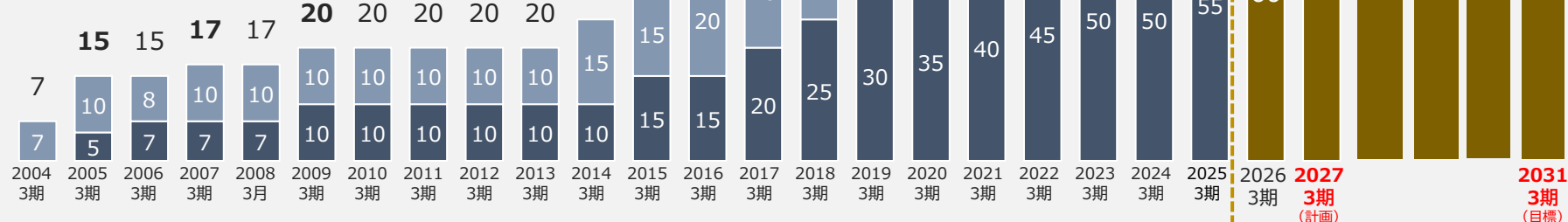
設立以来22期連続累進配当中

每期5円以上
の増配をコミット

2014年3月期より
13期連続増配中

(単位:円)

■ 中間配当金
■ 期末配当金



DataBook

目次

- I. 連結損益計算書【コムシスHD連結】
- II. 損益計算書【統括事業会社グループ別】(2026年3月期 実績)
- III. 損益計算書【統括事業会社グループ別】(2027年3月期 計画)
- IV. 事業区分別 受注高・売上高・営業利益・繰越高【コムシスHD連結】
- V. 設備投資額・減価償却費の状況
- VI. 連結貸借対照表(要約)
- VII. 連結キャッシュ・フロー(要約)

I . 連結損益計算書【コムシスHD連結】

(単位:億円)

	2025. 3		2026. 3						2027. 3	
	上期実績	通期実績	上期実績	対前期増減率	通期計画	通期実績	対前期増減率	対計画増減率	通期計画	対前期増減率
	(a)	(b)	(c)	((c)-(a))/(a)	(d)	(e)	((e)-(b))/(b)	((e)-(d))/(d)	(f)	((f)-(e))/(e)
受注高	3,257	6,388	3,215	▲1.3%	6,500	6,856	7.3%	5.5%	7,200	5.0%
売上高	2,641	6,146	2,703	2.3%	6,200	6,306	2.6%	1.7%	6,700	6.2%
売上総利益	348	842	372	6.9%	850	919	9.1%	8.1%	992	7.9%
(利益率)	(13.2%)	(13.7%)	(13.8%)		(13.7%)	(14.6%)			(14.8%)	
販管費	184	382	192	4.4%	400	410	7.2%	2.5%	452	10.2%
営業利益	164	459	180	9.7%	450	509	10.7%	13.1%	540	6.1%
(利益率)	(6.2%)	(7.5%)	(6.7%)		(7.3%)	(8.1%)			(8.1%)	
経常利益	171	466	188	9.5%	460	521	11.8%	13.4%	550	5.4%
(利益率)	(6.5%)	(7.6%)	(7.0%)		(7.4%)	(8.3%)			(8.2%)	
親会社株主に帰属する当期純利益	108	300	126	16.7%	310	363	20.7%	17.1%	378	4.3%
(利益率)	(4.1%)	(4.9%)	(4.7%)		(5.0%)	(5.8%)			(5.7%)	

<本資料に関する注記事項>
◆ 記載金額は単位未満を切り捨てとしております。また、利益率、増減率、進捗率については円単位にて算出し、小数点第2位以下を四捨五入しております。

■ II-1. 損益計算書【統括事業会社グループ別】(2026年3月期 実績)

(単位:億円)

◆ 対前期比			日本コムシス-G			サンコム-G			TOSYS-G			つうけん-G		
			2025.3 実績	2026.3 実績	増減率	2025.3 実績	2026.3 実績	増減率	2025.3 実績	2026.3 実績	増減率	2025.3 実績	2026.3 実績	増減率
受注高			3,388	3,681	8.6%	287	333	15.9%	372	420	13.0%	822	675	▲17.8%
売上高			3,169	3,268	3.1%	411	343	▲16.7%	372	396	6.6%	742	647	▲12.8%
売上総利益			417	456	9.3%	37	26	▲30.2%	45	52	17.1%	116	102	▲11.7%
(利益率)			(13.2%)	(14.0%)		(9.1%)	(7.6%)		(12.1%)	(13.3%)		(15.7%)	(15.9%)	
販管費			180	195	8.3%	21	17	▲17.1%	18	21	14.8%	43	40	▲7.2%
営業利益			236	260	10.1%	16	8	▲47.1%	26	31	18.8%	72	62	▲14.4%
(利益率)			(7.5%)	(8.0%)		(4.0%)	(2.5%)		(7.1%)	(7.9%)		(9.8%)	(9.6%)	
経常利益			236	266	12.6%	16	9	▲44.4%	27	32	17.6%	73	62	▲14.5%
(利益率)			(7.5%)	(8.1%)		(4.0%)	(2.7%)		(7.4%)	(8.1%)		(9.9%)	(9.7%)	
親会社株主に帰属する 当期純利益			146	184	26.0%	21	6	▲71.7%	17	22	33.3%	50	44	▲12.3%
(利益率)			(4.6%)	(5.6%)		(5.2%)	(1.8%)		(4.6%)	(5.8%)		(6.8%)	(6.9%)	

◆ 対計画比			日本コムシス-G			サンコム-G			TOSYS-G			つうけん-G		
			2026.3 計画	2026.3 実績	増減率	2026.3 計画	2026.3 実績	増減率	2026.3 計画	2026.3 実績	増減率	2026.3 計画	2026.3 実績	増減率
受注高			3,450	3,681	6.7%	375	333	▲11.0%	390	420	7.9%	651	675	3.8%
売上高			3,200	3,268	2.1%	365	343	▲6.0%	385	396	3.1%	639	647	1.3%
売上総利益			404	456	12.9%	29	26	▲12.7%	49	52	6.8%	98	102	4.8%
(利益率)			(12.6%)	(14.0%)		(8.2%)	(7.6%)		(12.9%)	(13.3%)		(15.4%)	(15.9%)	
販管費			184	195	6.2%	18	17	▲4.8%	21	21	0.9%	39	40	4.4%
営業利益			220	260	18.5%	11	8	▲25.1%	28	31	11.4%	59	62	5.0%
(利益率)			(6.9%)	(8.0%)		(3.2%)	(2.5%)		(7.3%)	(7.9%)		(9.3%)	(9.6%)	

◆ 統括事業会社グループ間取引については、相殺消去しておりません。
◆ 2025年7月に実施した子会社間の事業再編に伴い、「つうけん-G」通期計画値の一部を「コムシス情報システム-G」の通期計画値へと移行しております。

■ II-2. 損益計算書【統括事業会社グループ別】(2026年3月期 実績)

(単位:億円)

◆ 対前期比			NDS-G			SYSKEN-G			北陸電話工事-G			コムシス情報システム-G		
			2025.3 実績	2026.3 実績	増減率	2025.3 実績	2026.3 実績	増減率	2025.3 実績	2026.3 実績	増減率	2025.3 実績	2026.3 実績	増減率
受注高			934	994	6.4%	338	383	13.2%	200	197	▲1.4%	220	359	62.9%
売上高			876	953	8.8%	346	339	▲2.0%	186	194	4.1%	203	355	75.0%
売上総利益			131	152	16.0%	37	47	28.4%	27	31	13.9%	29	53	79.7%
(利益率)			(15.0%)	(16.0%)		(10.8%)	(14.1%)		(14.8%)	(16.2%)		(14.7%)	(15.1%)	
販管費			75	79	6.0%	21	27	27.1%	13	14	12.7%	12	21	72.9%
営業利益			56	72	29.5%	15	20	30.1%	14	16	14.9%	17	32	84.6%
(利益率)			(6.4%)	(7.6%)		(4.6%)	(6.1%)		(7.8%)	(8.6%)		(8.6%)	(9.0%)	
経常利益			60	76	27.0%	17	22	26.8%	14	17	14.4%	17	32	85.8%
(利益率)			(6.9%)	(8.0%)		(5.2%)	(6.7%)		(8.0%)	(8.8%)		(8.7%)	(9.2%)	
親会社株主に帰属する 当期純利益			41	53	26.6%	11	16	40.6%	10	12	15.4%	11	20	72.9%
(利益率)			(4.8%)	(5.6%)		(3.3%)	(4.8%)		(5.7%)	(6.3%)		(5.8%)	(5.7%)	

◆ 対計画比			NDS-G			SYSKEN-G			北陸電話工事-G			コムシス情報システム-G		
			2026.3 計画	2026.3 実績	増減率	2026.3 計画	2026.3 実績	増減率	2026.3 計画	2026.3 実績	増減率	2026.3 計画	2026.3 実績	増減率
受注高			890	994	11.8%	360	383	6.4%	195	197	1.4%	356	359	1.1%
売上高			890	953	7.1%	355	339	▲4.3%	195	194	▲0.3%	333	355	6.7%
売上総利益			132	152	15.2%	46	47	3.8%	29	31	5.8%	54	53	▲2.2%
(利益率)			(14.9%)	(16.0%)		(13.0%)	(14.1%)		(15.2%)	(16.2%)		(16.5%)	(15.1%)	
販管費			73	79	8.7%	27	27	▲1.2%	14	14	4.6%	20	21	6.9%
営業利益			58	72	23.5%	18	20	11.1%	15	16	6.9%	34	32	▲7.5%
(利益率)			(6.6%)	(7.6%)		(5.3%)	(6.1%)		(8.0%)	(8.6%)		(10.4%)	(9.0%)	

◆ 統括事業会社グループ間取引については、相殺消去しておりません。
◆ 2025年7月に実施した子会社間の事業再編に伴い、「つうけん-G」通期計画値の一部を「コムシス情報システム-G」の通期計画値へと移行しております。

Ⅲ. 損益計算書【統括事業会社グループ別】(2027年3月期 計画)

(単位:億円)

◆ 通期計画	日本コムシス-G			サンコム-G			TOSYS-G			つうけん-G		
	2026.3 実績	2027.3 計画	増減率	2026.3 実績	2027.3 計画	増減率	2026.3 実績	2027.3 計画	増減率	2026.3 実績	2027.3 計画	増減率
受注高	3,681	3,895	5.8%	333	380	13.8%	420	480	14.1%	675	655	▲3.1%
売上高	3,268	3,560	8.9%	343	355	3.5%	396	460	15.9%	647	620	▲4.2%
売上総利益	456	488	7.0%	26	28	8.8%	52	64	21.9%	102	102	▲0.2%
(利益率)	(14.0%)	(13.7%)		(7.6%)	(8.0%)		(13.3%)	(14.0%)		(15.9%)	(16.6%)	
販管費	195	206	5.3%	17	18	7.3%	21	32	48.0%	40	40	▲0.8%
営業利益	260	282	8.2%	8	9	11.6%	31	32	3.8%	62	62	0.2%
(利益率)	(8.0%)	(7.9%)		(2.5%)	(2.7%)		(7.9%)	(7.1%)		(9.6%)	(10.1%)	

	NDS-G			SYSKEN-G			北陸電話工事-G			コムシス情報システム-G		
	2026.3 実績	2027.3 計画	増減率	2026.3 実績	2027.3 計画	増減率	2026.3 実績	2027.3 計画	増減率	2026.3 実績	2027.3 計画	増減率
受注高	994	970	▲2.5%	383	435	13.5%	197	190	▲3.9%	359	395	9.7%
売上高	953	975	2.3%	339	400	17.7%	194	185	▲4.8%	355	380	6.9%
売上総利益	152	153	0.8%	47	58	22.4%	31	30	▲3.9%	53	58	9.3%
(利益率)	(16.0%)	(15.8%)		(14.1%)	(14.7%)		(16.2%)	(16.3%)		(15.1%)	(15.4%)	
販管費	79	80	0.9%	27	31	15.2%	14	16	13.3%	21	23	9.7%
営業利益	72	73	0.7%	20	27	31.8%	16	13	▲19.0%	32	35	9.0%
(利益率)	(7.6%)	(7.5%)		(6.1%)	(6.9%)		(8.6%)	(7.3%)		(9.0%)	(9.2%)	

◆ 統括事業会社グループ間取引については、相殺消去しておりません。

IV-1. 事業区分別 受注高・売上高【コムシスHD連結】

◆ 受 注 高			2025. 3		2026. 3						2027. 3	
事業区分			上期実績	通期実績	上期実績	対前期増減率	通期計画	通期実績	対前期増減率	対計画増減率	通期計画	対前期増減率
			(a)	(b)	(c)	((c)-(a))/(a)	(d)	(e)	((e)-(b))/(b)	((e)-(d))/(d)	(f)	((f)-(e))/(e)
通信キャリア事業	NTT設備事業	アクセス	883	1,665	818	▲7.4%	1,680	1,684	1.2%	0.3%	1,690	0.3%
		ネットワーク	136	284	125	▲8.2%	290	274	▲3.5%	▲5.3%	261	▲4.9%
		モバイル	216	453	301	39.5%	470	(325) 654	44.3%	39.3%	(345) 718	(6.0%) 9.8%
	小 計		1,236	2,403	1,245	0.7%	2,440	2,614	8.8%	7.1%	(635) 2,670	(5.1%) 2.1%
	NCC設備事業		215	451	223	3.5%	450	444	▲1.6%	▲1.3%	450	1.3%
	小 計		1,452	2,854	1,468	1.1%	2,890	3,058	7.1%	5.8%	3,120	2.0%
ITソリューション事業			567	1,323	704	24.2%	1,350	1,390	5.1%	3.0%	1,430	2.8%
社会システム関連事業			1,238	2,209	1,041	▲15.9%	2,260	2,407	8.9%	6.5%	2,650	10.1%
合 計			3,257	6,388	3,215	▲1.3%	6,500	6,856	7.3%	5.5%	7,200	5.0%

◆ 売 上 高			2025. 3		2026. 3						2027. 3	
事業区分			上期実績	通期実績	上期実績	対前期増減率	通期計画	通期実績	対前期増減率	通期計画	通期計画	対前期増減率
			(a)	(b)	(c)	((c)-(a))/(a)	(d)	(e)	((e)-(b))/(b)	((e)-(d))/(d)	(f)	((f)-(e))/(e)
通信キャリア事業	NTT設備事業	アクセス	752	1,612	774	3.0%	1,620	1,650	2.4%	1.9%	1,670	1.2%
		ネットワーク	107	266	107	0.5%	270	273	2.6%	1.1%	266	▲2.5%
		モバイル	157	418	180	14.6%	490	(324) 469	12.4%	▲4.1%	(335) 623	(3.1%) 32.8%
	小 計		1,017	2,296	1,063	4.5%	2,380	(418) 2,393	4.2%	0.6%	(555) 2,560	(32.7%) 7.0%
	NCC設備事業		210	490	170	▲18.8%	450	434	▲11.4%	▲3.4%	440	1.2%
	小 計		1,227	2,787	1,233	0.5%	2,830	2,828	1.5%	▲0.1%	3,000	6.1%
ITソリューション事業			490	1,245	556	13.4%	1,300	1,386	11.3%	6.6%	1,390	0.3%
社会システム関連事業			924	2,113	913	▲1.1%	2,070	2,092	▲1.0%	1.1%	2,310	10.4%
合 計			2,641	6,146	2,703	2.3%	6,200	6,306	2.6%	1.7%	6,700	6.2%

◆ 2026.3期からシェアリング事業者からの受注高・売上高について、集計区分を「NTT設備事業」から「NCC設備事業」へ変更しております。

本表では前期との比較をするために、2025.3期実績値を変更後に補正して表示しています。

◆ ()内は、2027.3期からの集計区分変更を反映した数値です。NTTドコモ社発注のネットワーク工事について、「モバイル」から「ネットワーク」に変更します。

なお()内の2027.3期 通期計画 受注高には、前期からの繰越高における同区分の変更(±17億円)が含まれます。

IV-2. 事業区分別 営業利益・繰越高【コムシスHD連結】

(単位:億円)

◆ 営業利益 (利益率)		2025.3		2026.3						2027.3	
		上期実績	通期実績	上期実績	対前期 増減率	通期計画	通期実績	対前期 増減率	対計画 増減率	通期計画	対前期 増減率
		(a)	(b)	(c)	((c)-(a))/(a)	(d)	(e)	((e)-(b))/(b)	((e)-(d))/(d)	(f)	((f)-(e))/(e)
事業区分											
通信キャリア事業		84 (6.9%)	238 (8.6%)	100 (8.2%)	19.1%		271 (9.6%)	13.5%		303 (10.1%)	11.7%
ITソリューション事業		22 (4.6%)	91 (7.4%)	33 (6.0%)	48.9%		105 (7.6%)	15.1%		97 (7.0%)	▲8.1%
社会システム関連事業		57 (6.2%)	129 (6.1%)	46 (5.1%)	▲19.5%		132 (6.3%)	2.2%		140 (6.1%)	5.9%
合 計		164 (6.2%)	459 (7.5%)	180 (6.7%)	9.7%	450 (7.3%)	509 (8.1%)	10.7%	13.1%	540 (8.1%)	6.1%

◆ 繰 越 高			2025. 3		2026. 3					
			上期実績	通期実績	上期実績	対前期 増減率		通期実績	対前期 増減率	
事業区分			(a)	(b)	(c)	((c)-(a))/(a)		(d)	((d)-(b))/(b)	
通信キャリア 事 業	NTT設備事業	アクセス	404	326	369	▲8.5%		360	10.5%	
		ネットワーク	156	145	162	4.3%		146	1.1%	
		モバイル	313	291	411	31.2%		475	63.5%	
		小 計	874	762	944	8.0%		983	28.9%	
	NCC設備事業		229	184	237	3.3%		193	5.0%	
	小 計		1,104	947	1,182	7.0%		1,176	24.3%	
ITソリューション事業			453	454	602	33.1%		459	1.0%	
社会システム関連事業			1,466	1,247	1,376	▲6.1%		1,562	25.2%	
合 計			3,023	2,649	3,161	4.6%		3,199	20.7%	

◆2026.3期からシェアリング事業者からの繰越高について、集計区分を「NTT設備事業」から「NCC設備事業」へ変更しております。
本表では前期との比較をするために、2025.3期実績値を変更後に補正して表示しています。

(参考1) 四半期別 2026.3期 事業区分別 受注高・売上高・繰越高【コムシスHD連結】



2027.3期からNTTドコモ社発注のネットワーク工事について、集計区分を「モバイル」から「ネットワーク」に変更します。なお2027.3期の受注高には、前期からの繰越高における同区分の変更(±17億円)が含まれます。集計区分の変更に伴い、前期との比較をするために、2026.3期実績値を補正して以下に表示しています。※太字は補正箇所

(単位:億円)

◆ 受 注 高			2026. 3				2027.3
事業区分			1Q 実績	上期 実績	3Q 実績	通期 実績	通期 計画
通信キャリア 事 業	NTT設備事業	アクセス	412	818	1,246	1,684	1,690
		ネットワーク	68	149	238	325	345
		モバイル	121	277	448	603	635
		小 計	602	1,245	1,933	2,614	2,670
	NCC設備事業		119	223	317	444	450
	小 計		722	1,468	2,250	3,058	3,120
ITソリューション事業			415	704	1,069	1,390	1,430
社会システム関連事業			576	1,041	1,716	2,407	2,650
合 計			1,714	3,215	5,036	6,856	7,200

◆ 売 上 高			2026. 3				2027.3
事業区分			1Q 実績	上期 実績	3Q 実績	通期 実績	通期 計画
通信キャリア 事 業	NTT設備事業	アクセス	377	774	1,187	1,650	1,670
		ネットワーク	58	129	209	324	335
		モバイル	69	158	267	418	555
		小 計	505	1,063	1,664	2,393	2,560
	NCC設備事業		76	170	280	434	440
	小 計		581	1,233	1,945	2,828	3,000
ITソリューション事業			280	556	836	1,386	1,390
社会システム関連事業			420	913	1,465	2,092	2,310
合 計			1,282	2,703	4,247	6,306	6,700

◆ 繰 越 高			2026. 3				
事業区分			1Q 実績	上期 実績	3Q 実績	通期 実績	
通信キャリア 事 業	NTT設備事業	アクセス	361	369	385	360	
		ネットワーク	155	166	174	146	
		モバイル	341	408	471	475	
		小 計	859	944	1,031	983	
	NCC設備事業		228	237	221	193	
	小 計		1,087	1,182	1,252	1,176	
ITソリューション事業			590	602	687	459	
社会システム関連事業			1,403	1,376	1,498	1,562	
合 計			3,080	3,161	3,438	3,199	

今決算発表において新たに事業区分別の営業利益を開示しています。前期との比較をするために、2026.3期実績値も以下に表示します。

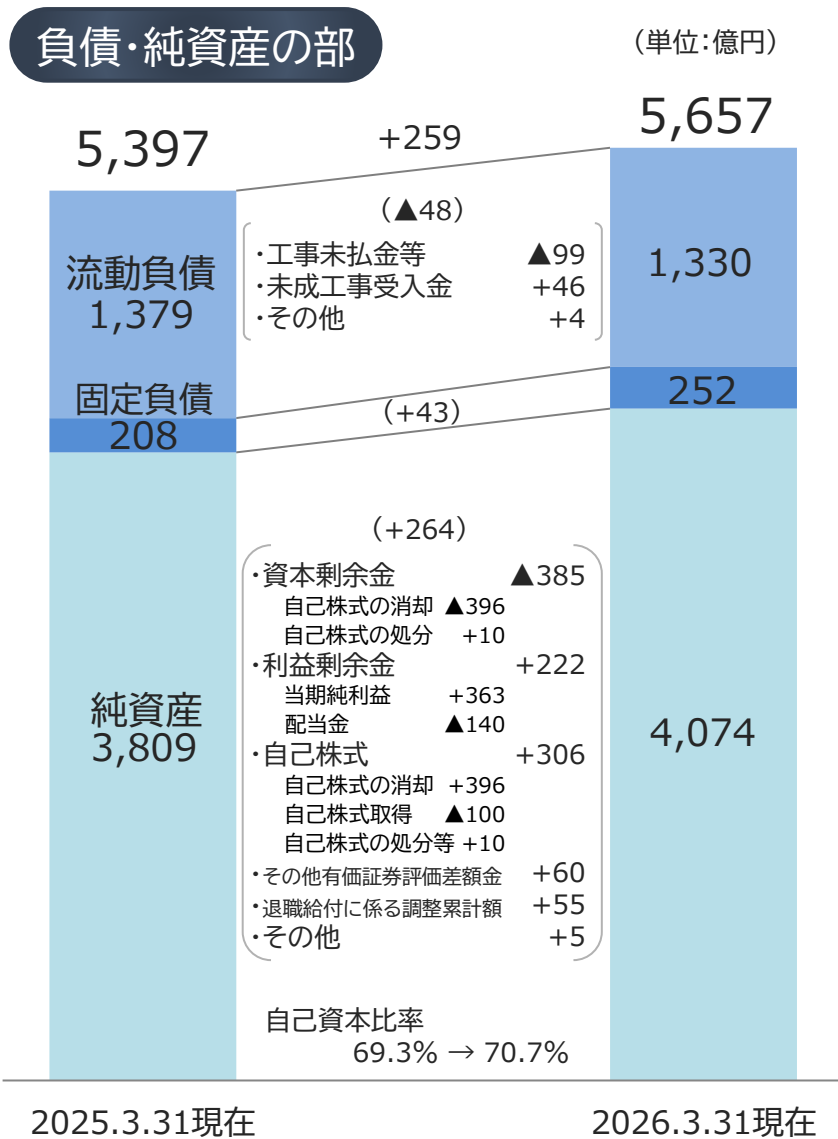
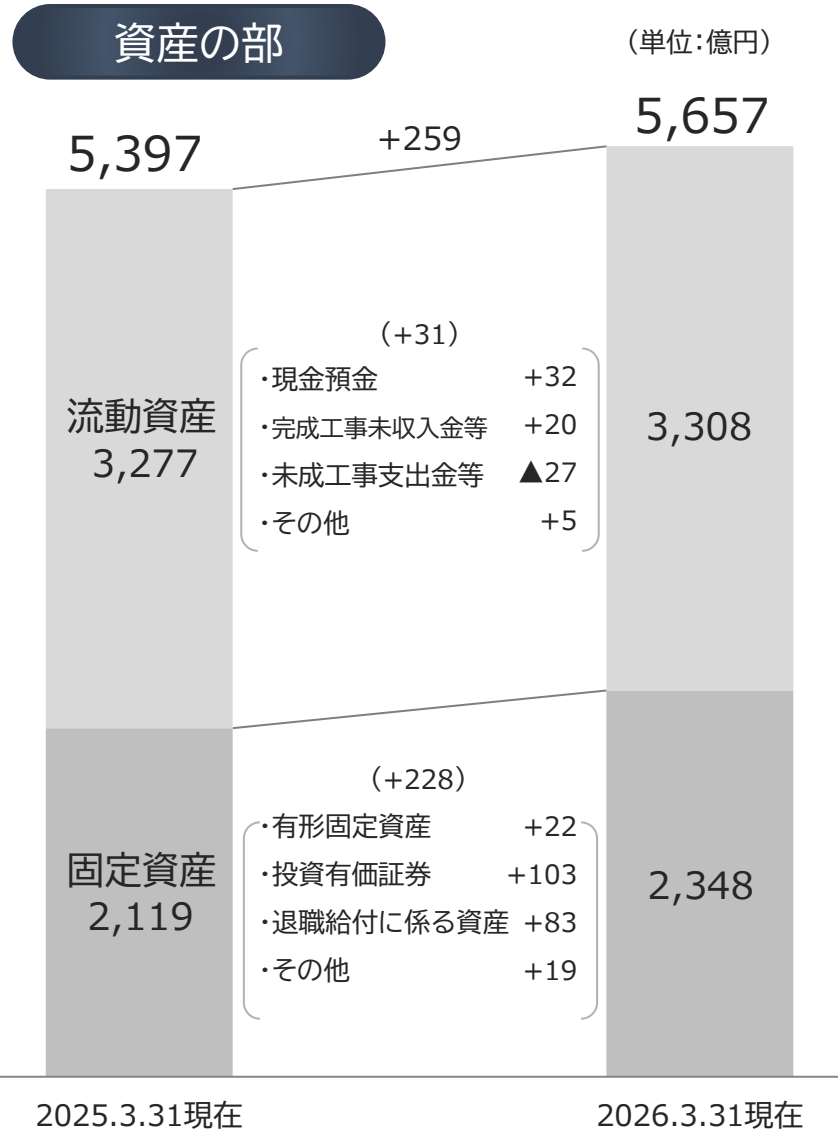
◆ 営業利益 (利益率) 事業区分	2026. 3				(単位:億円)
	1Q 実績	上期 実績	3Q 実績	通期 実績	2027.3 通期 計画
通信キャリア事業	37 (6.4%)	100 (8.2%)	179 (9.2%)	271 (9.6%)	303 (10.1%)
ITソリューション事業	15 (5.4%)	33 (6.0%)	55 (6.7%)	105 (7.6%)	97 (7.0%)
社会システム関連事業	23 (5.7%)	46 (5.1%)	86 (5.9%)	132 (6.3%)	140 (6.1%)
合 計	76 (6.0%)	180 (6.7%)	321 (7.6%)	509 (8.1%)	540 (8.1%)

V. 設備投資額・減価償却費の状況

(単位:億円)

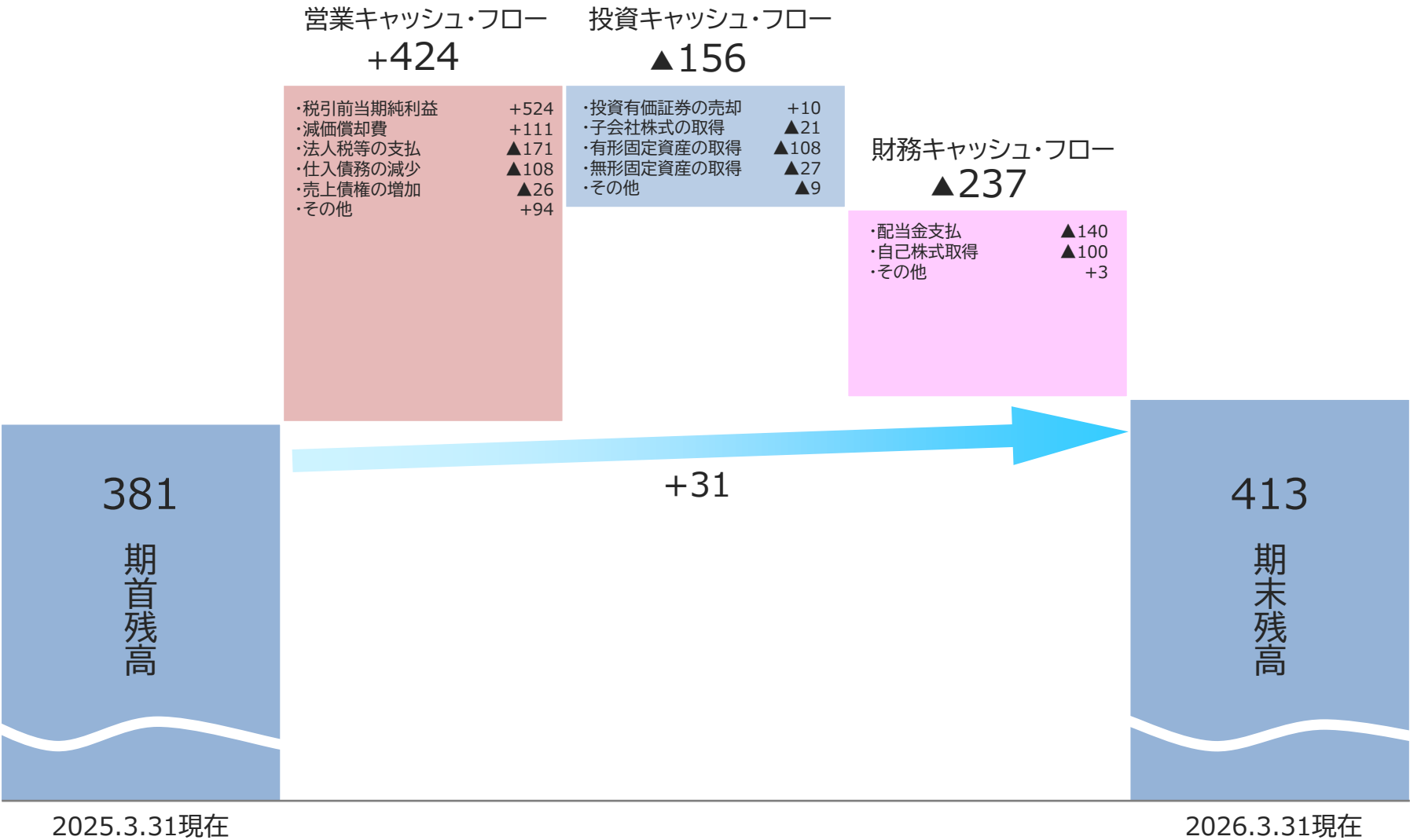
		2025. 3	2026. 3		2027. 3		
		実 績	実 績	対前期比		計画	対前期比
				増減額	増減率		増減額 増減率
設 備 投 資 額	有 形 固 定 資 産	95	119	24	25.4%	170	50 42.4%
	無 形 固 定 資 産	9	30	20	205.9%	50	19 64.1%
	合 計	105	149	44	42.5%	220	70 46.8%
減 価 償 却 費		114	111	▲3	▲2.6%	120	8 7.2%

VI. 連結貸借対照表(要約)



■ VII. 連結キャッシュ・フロー(要約)

(単位: 億円)





コムシスグループ経営理念

「豊かな生活を支えるインフラづくり」で社会の発展に貢献します

「未来をになうエンジニアリング」でお客様に選ばれ続ける企業を創ります

たゆまない改革を続けさらなる企業価値の向上を目指します

ありたい姿

「通信基盤づくり×ITシステムづくり×社会システムづくり＝無限の可能性」で
新たな価値を届けるリーディングカンパニー

コムシスグループの1つ1つの事業を大事にしながら、事業の掛けあわせ(×:掛ける)により、
様々な社会の課題解決、社会の発展に貢献するグループであり続けます。

留意事項

本資料及び本説明会における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、将来の予測であってリスクや不確定要素を含んだものであります。

従いまして、実際の業績等は、様々な要因により記載の内容とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社の提供するサービス等に対する需要動向や競争激化による価格下落圧力などです。

なお、業績に影響を与えうる要因は、これらに限定されるものではありません。

< お問い合わせ先 >

コムシスホールディングス株式会社
IR部

TEL : 03-3448-7000

FAX : 03-3448-7001

Mail to: chd-ir@comsys.co.jp

URL: <https://www.comsys-hd.co.jp/>